

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。また取扱説明書は大切に保管して下さい。

sukusuku[®] low chair

すくすくローチェアⅡ

⚠ 組立ボルトは定期的な締め直しが必要です。



商標登録 第 4735054 号

「すくすく」は株式会社大和屋の登録商標です

安全にご使用いただくために必ずお守りください

この取扱説明書では、危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」「注意」を以下の定義で用います。

⚠ 警告…人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 本製品は、お座りできる概ね生後7か月（首や腰がしっかりとした状態）から体重30 kg以下の方がご使用出来ます。
- ストーブなどの火気の近くでは使わないで下さい。火災・やけどの原因となります。
- ビニール袋・梱包材などは、窒息等の事故につながるため、速やかに廃棄して下さい。
- 組立部品（ボルト・ナットなど）をお子様が誤飲しないように、注意して下さい。
- 生後36か月以下の乳幼児がご使用する場合は、必ず保護者の方が付き添い、身体保持機構（ガード又はベルト）を装着してご使用下さい。
- 生後60か月以下の乳幼児がご使用する場合は、必ず保護者の監督下でご使用下さい。
- 横向きや後ろ向きで座ったり、正座、及び身体保持機構（ガード又はベルト）をまたいでいない状態でのご使用は、脚・胴・首などが隙間に挟まり、ケガまたは死亡の恐れがあります。
- お子様に座板・足置き板・テーブルの上で立ち上がったり、身をのりだしたりさせないで下さい。落下や転倒によりケガの恐れがあります。
- ご使用前には、必ず身体保持機構（ガード又はベルト）の異常がないか、テーブルがロックされているかをご確認下さい。
- ご使用前には、必ず座板・足置き板が固定されていることをご確認下さい。
- ご使用前には、必ずボルトのゆるみや、木部のひび割れ、ガタツキ等がないかご確認下さい。

⚠ 注意…人が軽傷および物的損害を負う可能性があります。

- 同時に2人以上のお子様を座らせないで下さい。
- 座っているお子様から目を離さないで下さい。
- お子様がチェアに乗り降りする場合は、必ず保護者の方が付き添って下さい。
- 乱暴な扱いや踏み台にするなど、いす以外の用途には使用しないで下さい。
- 外から力を加えると転倒の危険性があります。
また幼児が外から手をかけたり、よじ登ったりしないように注意して下さい。
- お子様を座らせた状態での本体の持ち上げや移動、及び座板・足置き板の高さ調整はしないで下さい。
- テーブルの回転や固定は、お子様の手指を挟む恐れがありますので、お子様が触れた状態で行わないで下さい。
- 床に傾斜や段差がある（水平・平坦でない）場所、野外では使用しないで下さい。
- フローリングや畳など傷つきやすい床面でご使用時は、床面のキズ・破損防止のため、必ずカーペット等の敷物を敷いてご使用下さい。
- 製品は天然木を使用しているため、ご使用環境下、ご使用状況により木部の変化・劣化の恐れがあります。
- 製品及び付属品を廃棄する場合は、各自治体の指導に従って処理して下さい。
- 本体のステッカーを剥がさないで下さい。安全にお使いいただけなくなります。

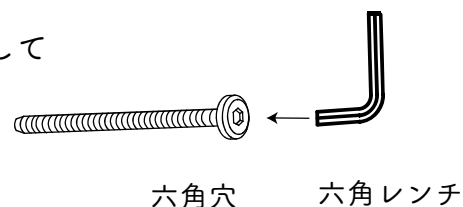
組立てのご注意

- ・ 組み立ては、必ず保護者の方が行って下さい。
- ・ 水平な場所にやわらかい布等を敷いて行って下さい。商品や床がキズつく恐れがあります。
- ・ 組み立て時に部品を手や足の上に落としたり、部品の転倒などでケガをしないよう、ご注意下さい。

六角レンチの使い方

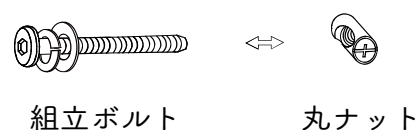
ボルトの六角穴に奥までしっかり差し込み、ボルトに対して垂直に力をかけながら締めて下さい。

※ゆるめる場合も同様



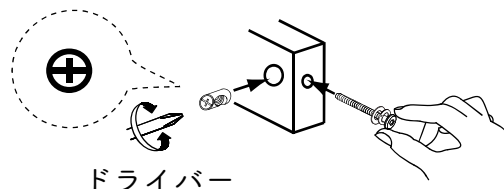
組立ボルト・丸ナットでの組み立て方

ボルトから丸ナットを取りはずして組み立てて下さい。



丸ナットは+溝が見えるように穴にはめ、ボルトを差し込み、手で締まるまで回して、最後に六角レンチで締めて下さい。

(丸ナットの向き調整にはプラスドライバーを使うと便利です)



※プラスドライバーはお客様にてご用意ください。

⚠ ボルトが丸ナットに、はまらない時は一度ボルトをゆるめ、再びボルトをナットの穴に対して、まっすぐに入れて手でゆっくりと締めなおして下さい。

⚠ 無理に六角レンチで締めると、ボルトまたはナットが破損します。

エコなゴムの木

地球温暖化が問題視される現代において、環境保全への配慮は、木製品を取扱うメーカーとしてとても大切なことです。

「すくすくチェア」に使われている木は「ゴムの木」。

計画的に植林され、天然ゴムとして樹液が採取されたあと家具として再利用されます。

「ゴムの木」はとても“エコ”な材料なのです。

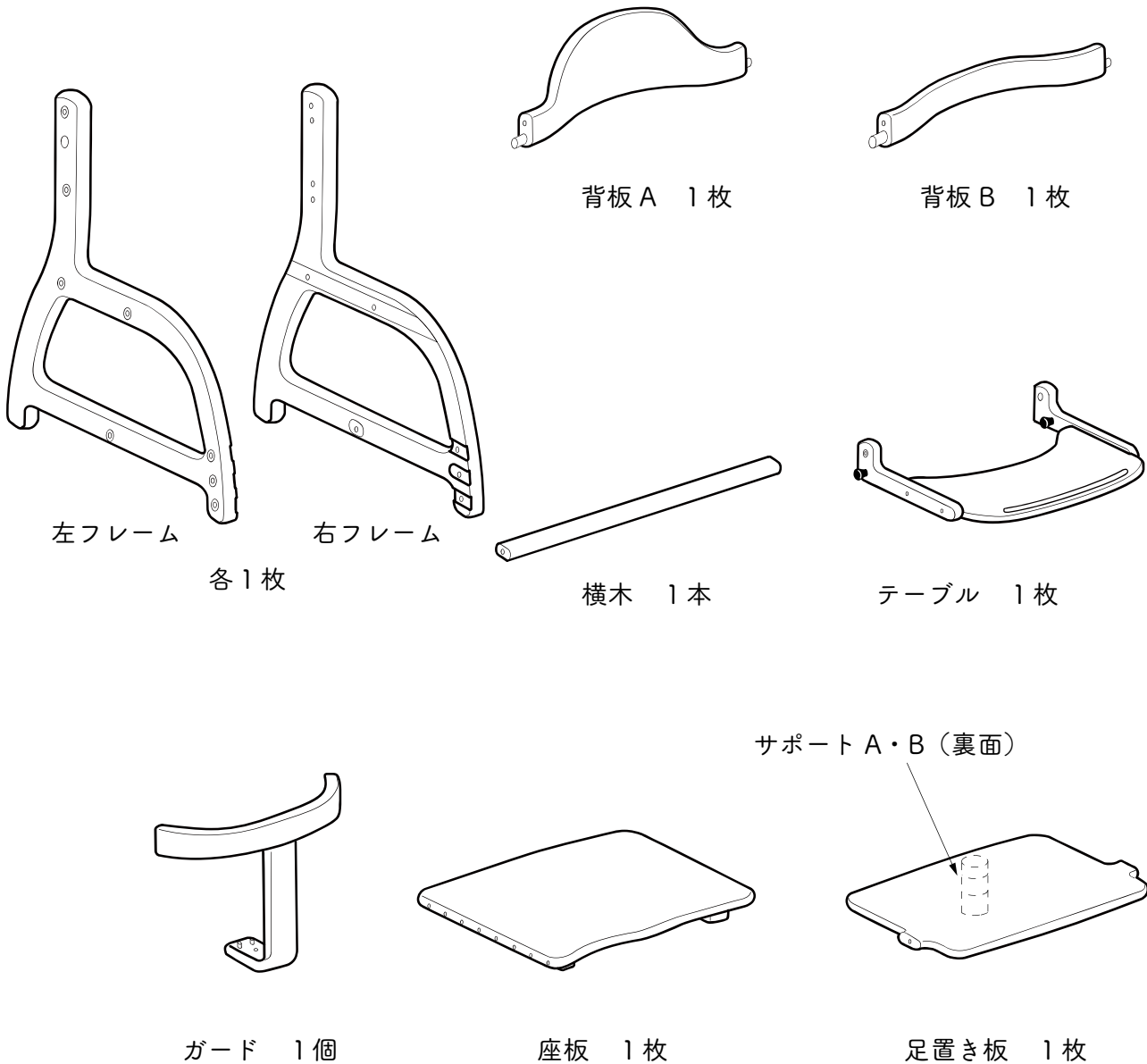
その木の表情は実にさまざま。おとなしい木目もあれば、荒々しい木目も。

ひとつひとつ表情の異なる天然木ならではの木のぬくもりを感じていただけたら。

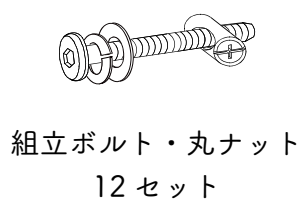
そんな思いもこのチェアに込められています。

部品表（名称と個数）

図は簡略化されており、実商品と少し異なります。開封後、不足パーツがないか必ずご確認ください。



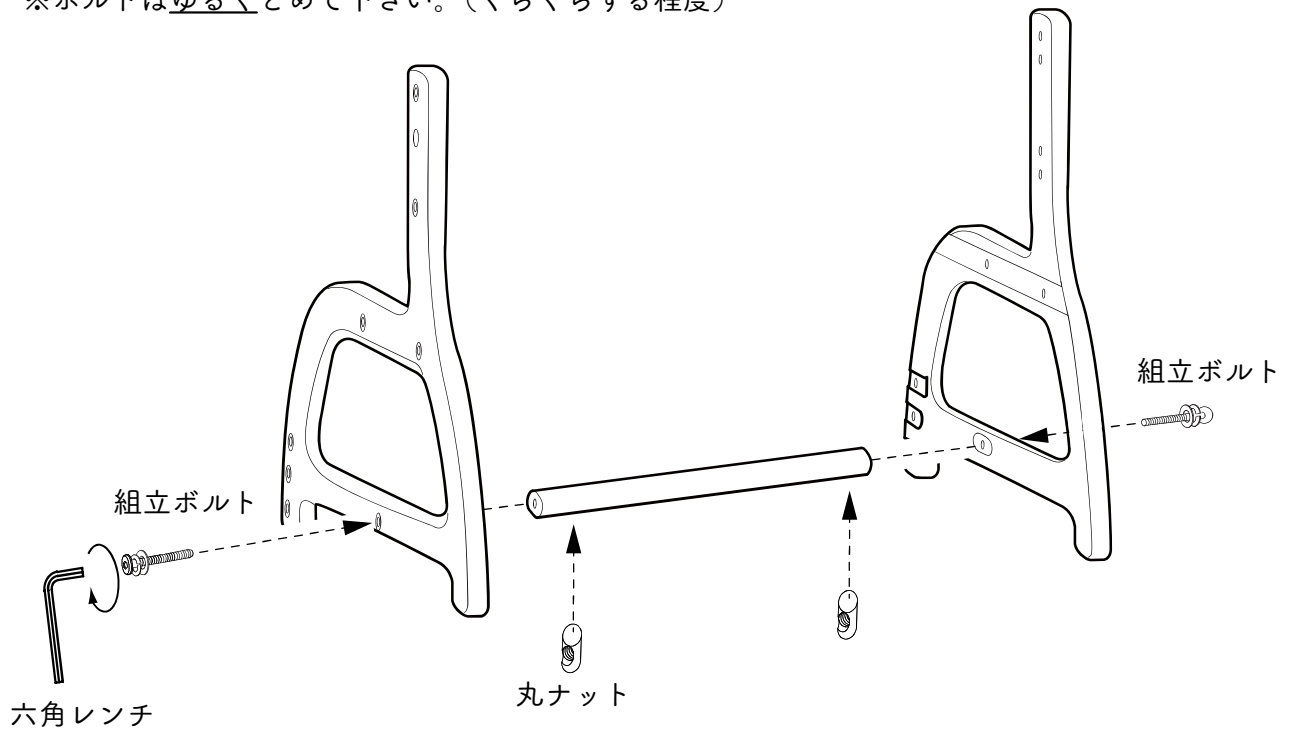
⚠ パーツに貼ってあるシールは剥がすと塗装が剥がれる恐れがありますので、剥がさないで下さい。



組み立て方

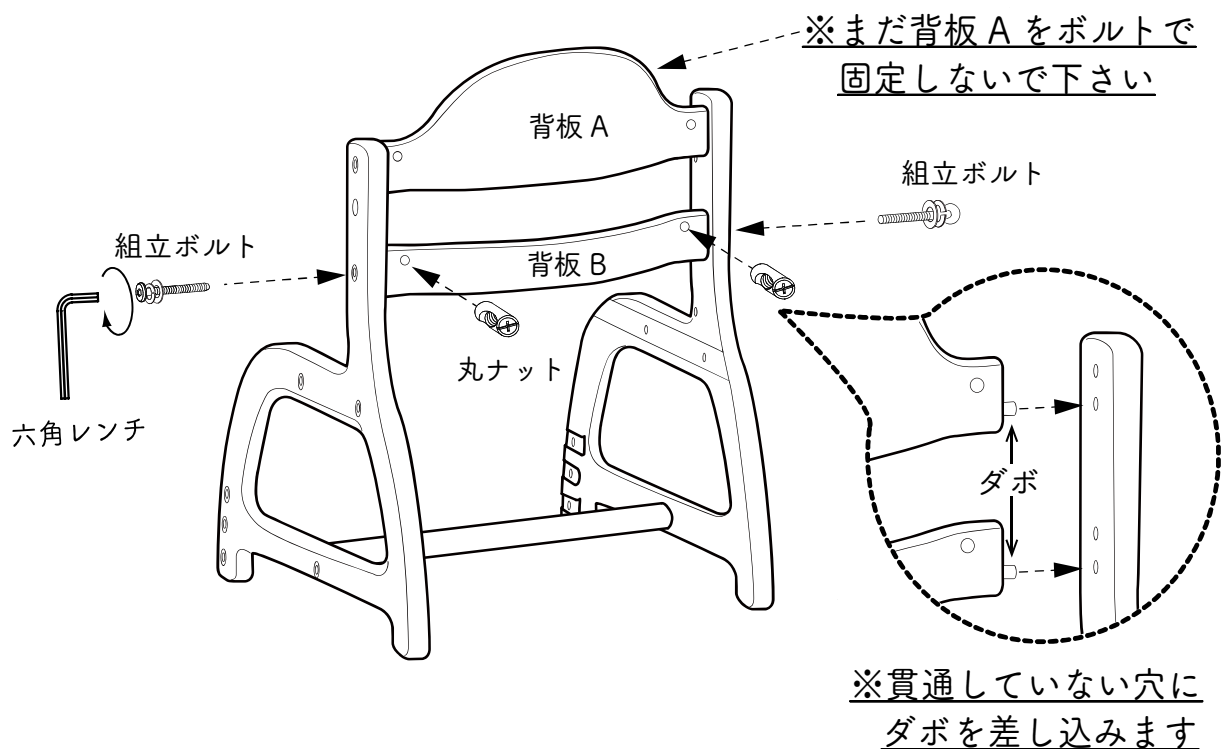
1. 両側のフレームに、横木を組み立てます。

横木の穴に、丸ナットをプラス溝が見えるようにはめて、組立ボルトで締めて下さい。
※ボルトはゆるくとめて下さい。(ぐらぐらする程度)



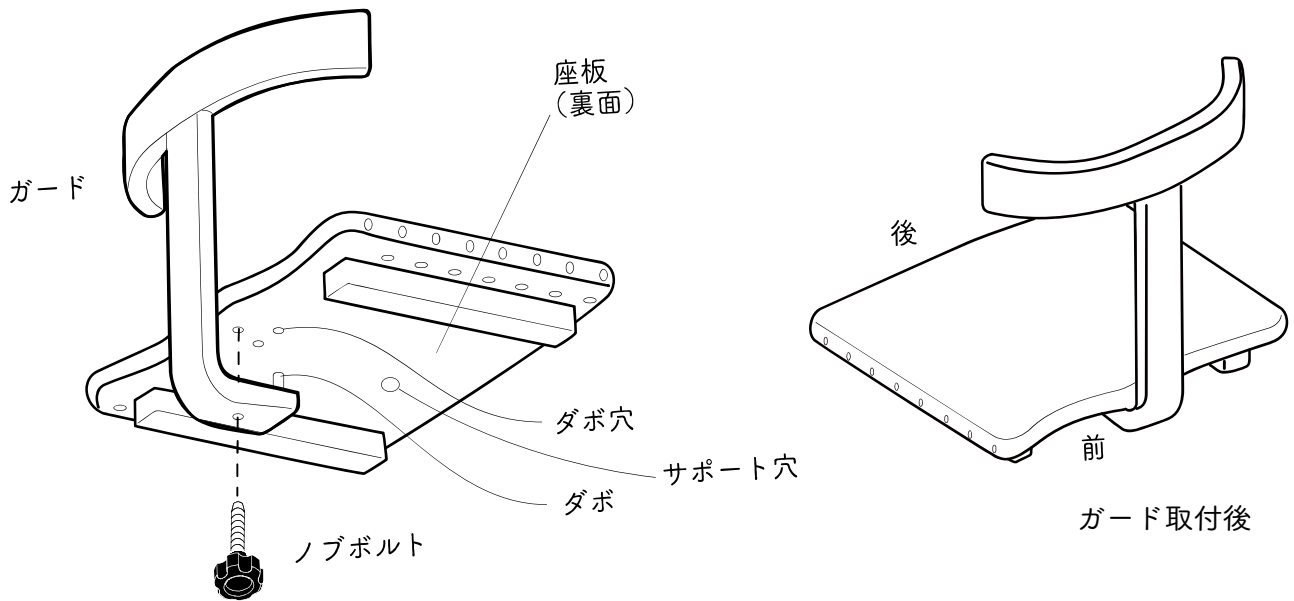
2. 背板 A・B をフレームに取り付け、背板 B のみをボルトで固定します。

背板 B の穴に、丸ナットをプラス溝が見えるようにはめて、組立ボルトで締めて下さい。
※背板がはめにくい場合は横木のボルトを少しゆるめて下さい。
※この時点でも、ボルトはゆるくとめて下さい。(ぐらぐらする程度)



3. ガードを座板に取り付けます。

ガードのダボを、座板裏のダボ穴に差し込み、ノブボルトで固定します。
 ※取り付け、取り外しの際はダボ穴に対し、まっすぐに抜き差しして下さい。



※ノブボルトは垂直に入れて回して下さい。上手くはまらない場合は無理に回さず、一度取り外してから再度取り付けて下さい。

4. 下図を目安に、座板の奥行と足置き板の高さを決めます。

※座る方の体型に合わせて調整して下さい。

※参考（座板穴位置）

後 (⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①) 前

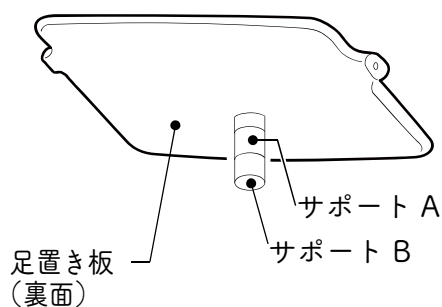
年 齢	7 か月～	2 才～	3 才～	4 才～
身 長	65～85cm	85～95cm	95～100cm	100～110cm
座 板	前から①と⑤	前から②と⑥	前から③と⑦	前から④と⑧
足置き板	上段	中段	下段	なし

※ガードは3才を過ぎたら、取り外して使用可能です。

5. 足置き板の高さによって、サポート A・B を調整して取り付けして下さい。

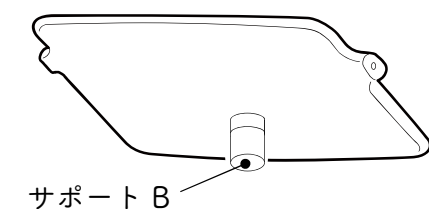
足置き板が上段の場合

足置き板をそのままフレームに固定して下さい。

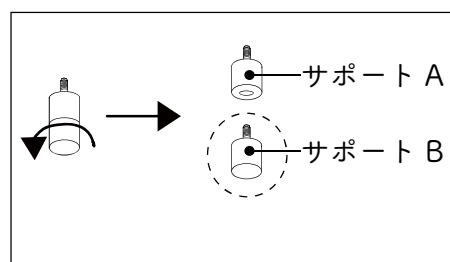


足置き板が中段の場合

サポート A・B を2つに分解し、サポート B を足置き板の裏面にあるナットに取り付けます。

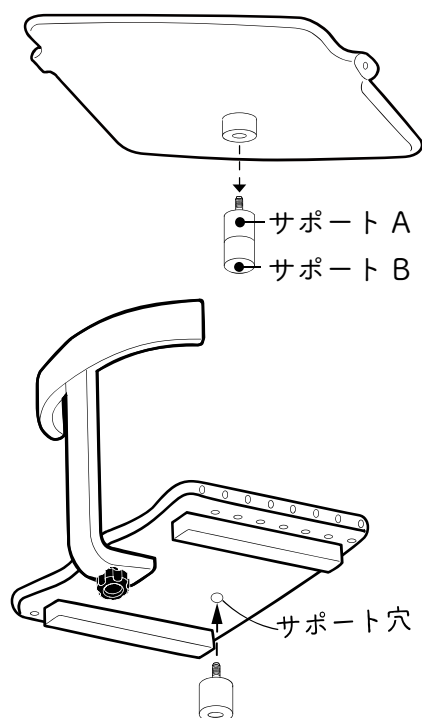


⚠サポート A を使用すると、床を傷つける恐れがあります。



足置き板が下段の場合

サポート A・B を取り外してご利用下さい。



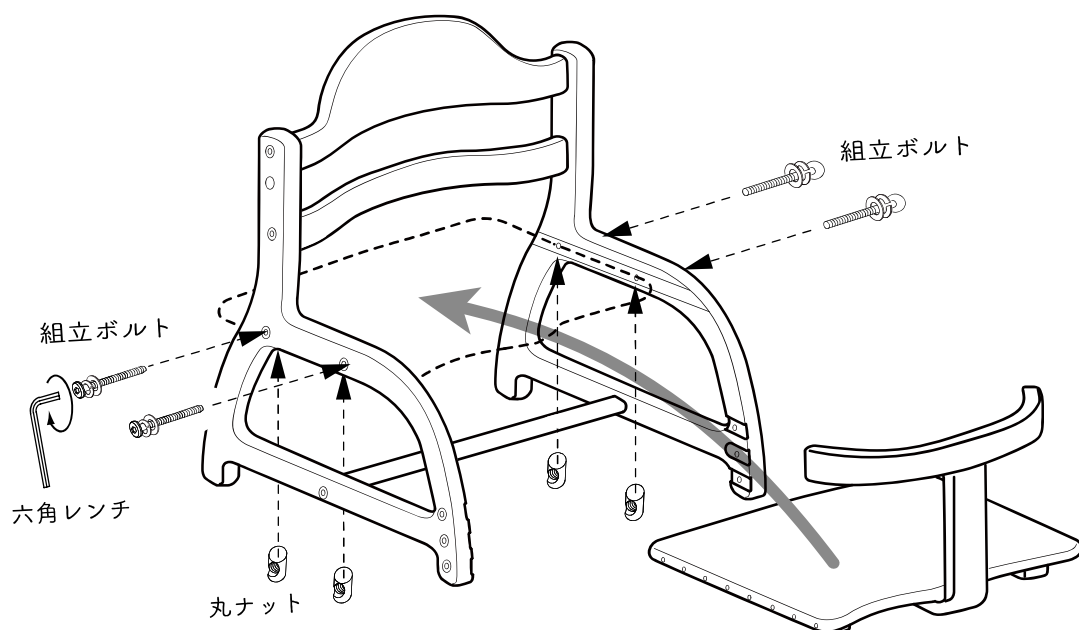
※取り外したサポート A・B は、座板裏のサポート穴に取り付ける事が可能です。

6. 座板を差し込み固定します。

組み立て方「4」で選んだ穴位置で、座板を左右フレームの間にセットし、組立ボルトと丸ナットで固定します。

※はめにくい場合は横木のボルトを少しゆるめて下さい。

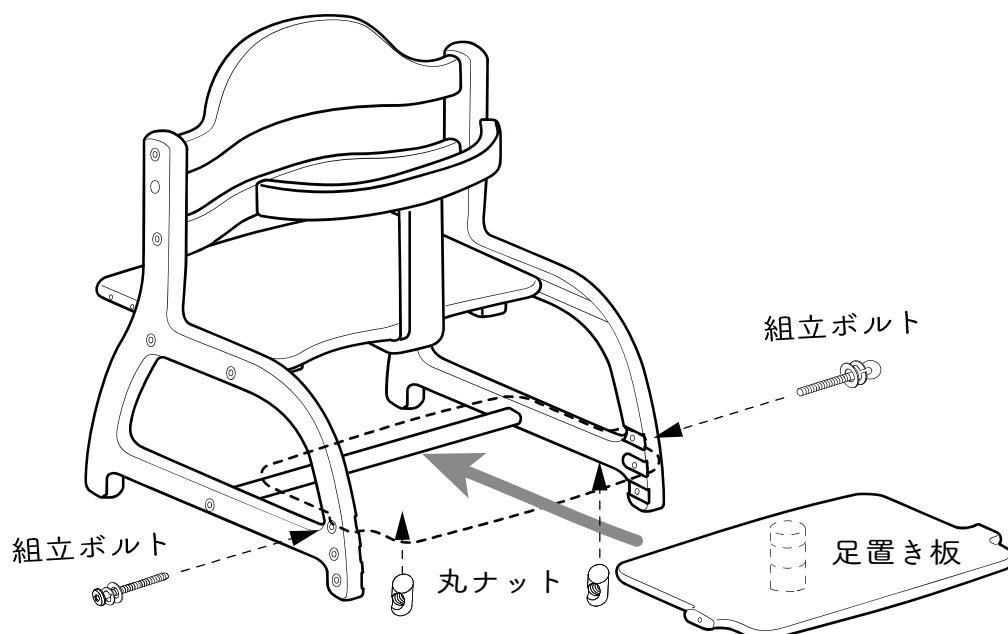
※固定しにくい場合はねかせて片側ずつゆるく止めてから、本体を起こして下さい。



7. 足置き板を差し込み固定します。

組み立て方「4」で選んだ穴位置で、足置き板を左右フレームの間にセットし、組立ボルトと丸ナットで固定します。

※この時点でも、ボルトは ゆるく とめて下さい。



8. テーブルを取り付けます。

テーブルを取り付ける前に左右のカンタンロックを回し、テーブルアーム内側にロックが出ない様にして下さい。(図1)

その後テーブルを配置し、背板Aの穴に丸ナットをプラス溝が見える様にはめ、組立ボルトでテーブルと背板Aを一緒にとめて下さい。

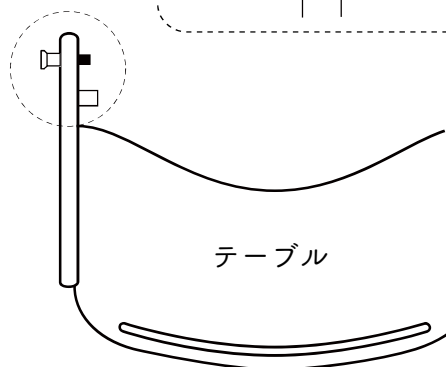
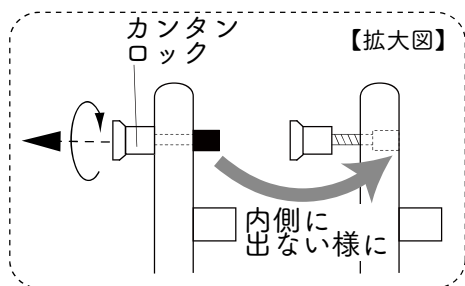
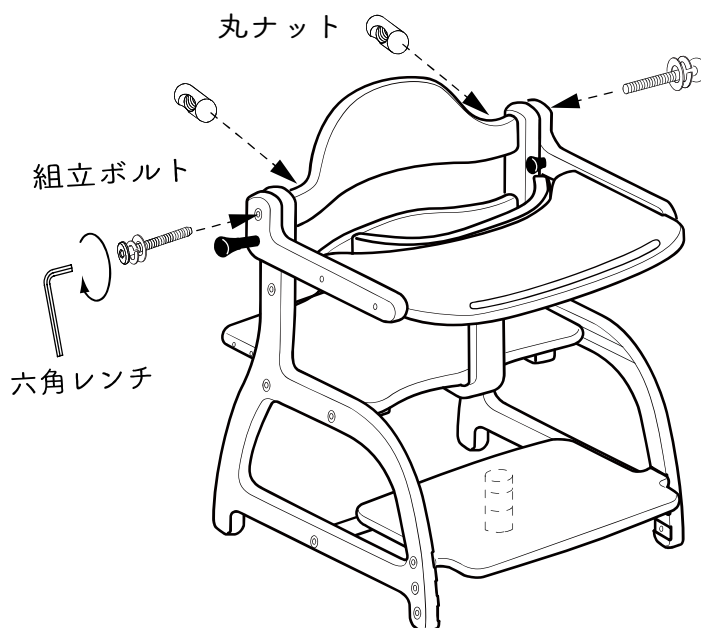


図1

※テーブルを取り付けない場合は組立ボルトと丸ナットで背板Aを固定してください。

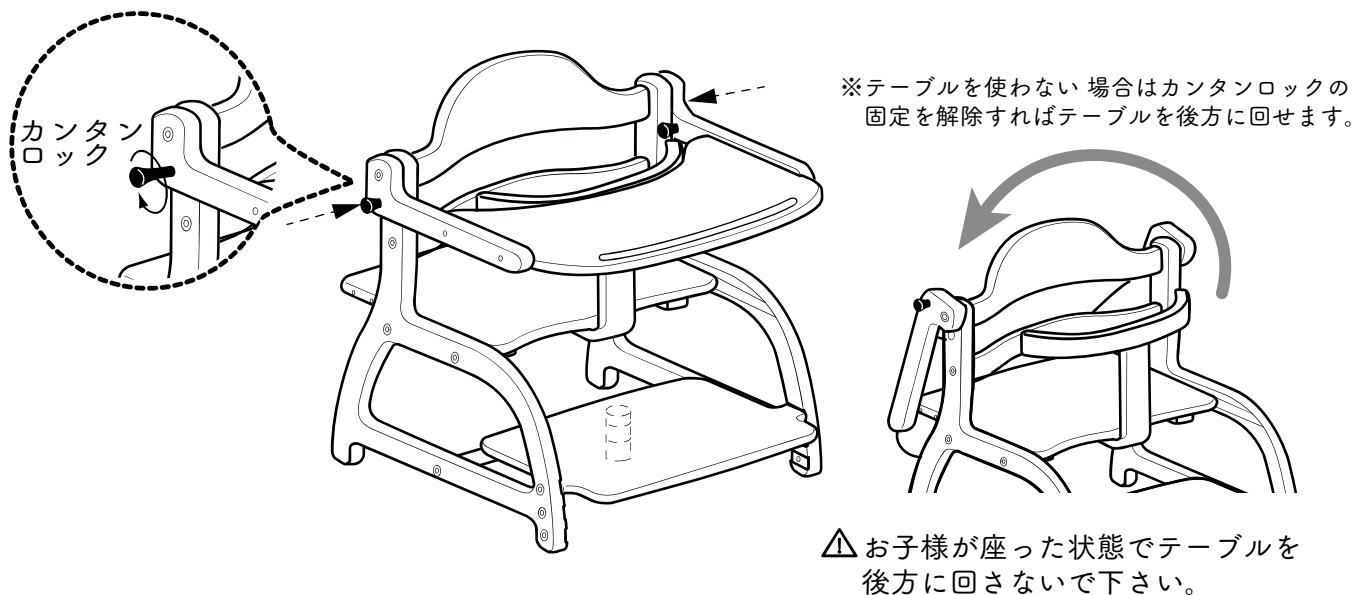


※テーブルの落下にご注意下さい。

9. テーブルを固定します。

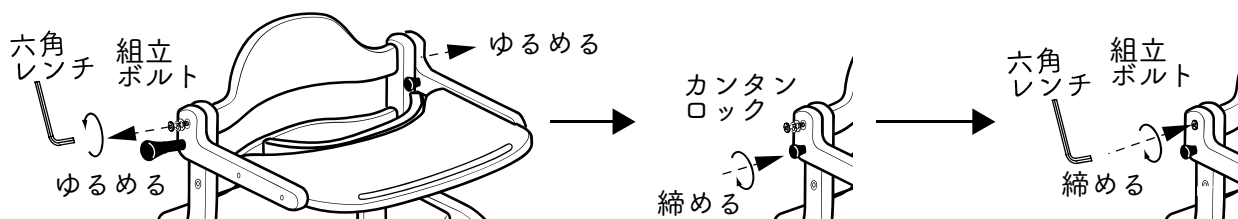
両側のカンタンロックを回し固定します。

- ⚠ テーブル使用時は、必ず固定されている事を確認して下さい。
固定をしないと、指をはさむ等の危険があります。



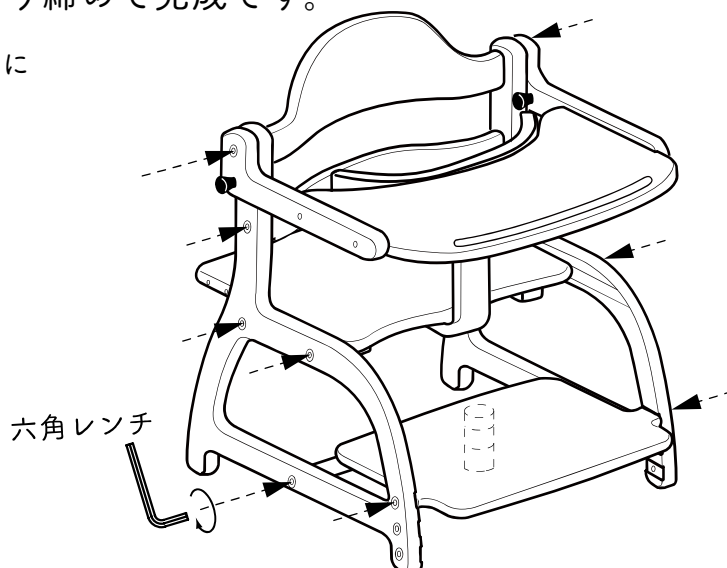
カンタンロックが上手く入らない時

1. テーブルを上げ下げし、カンタンロックが穴に入るように調整して下さい。
2. それでも入らない場合は、左右のテーブルとフレームを固定している組立ボルトをゆるめ、カンタンロックでテーブルを固定してから、また組立ボルトを締め直して下さい。
※ その際テーブルが落下しないように手で支えて下さい。



10. 全ての組立ボルトをしっかりと締めて完成です。

下から上へ組立ボルトを左右均等に
少しずつ締めて下さい。



座板・足置き板の位置を変える場合

1. 組立ボルトをゆるめます。

カンタンロックを外してテーブルを後方に回して下さい。(図2)
下記、図3に従って組立ボルトをゆるめて下さい。(左右共に)

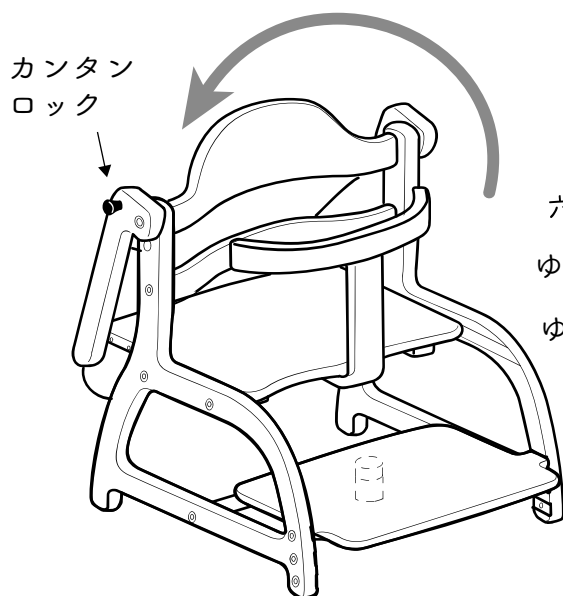


図2

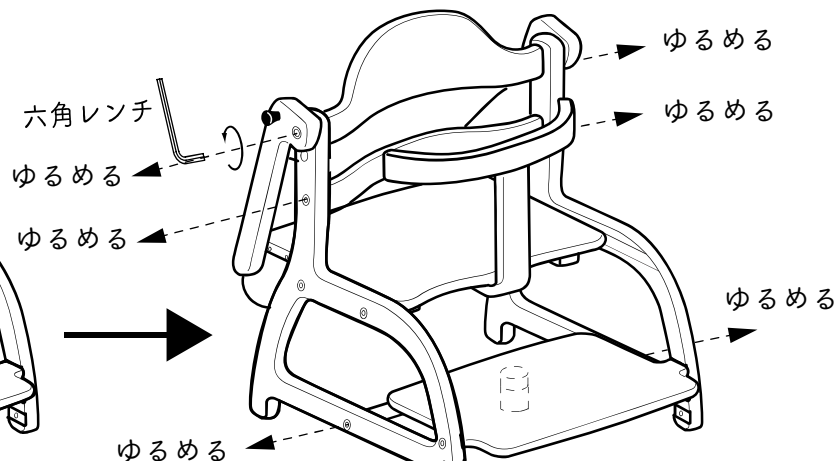


図3

2. 組立ボルトを外して、座板と足置き板を調整し、組立ボルトを締め直します。

下記、図4に従って座板と足置き板を固定している組立ボルトを外して下さい。(左右共に)
組み立て方「4」「5」を参考に、座板と足置き板を希望の高さ、奥行きにセットして下さい。
外した組立ボルトを締めて、座板、足置き板を固定します。
図5に従って下から上へ組立ボルトを左右均等に少しずつ締めて完成です。
※座板・足置き板の落下にご注意下さい。

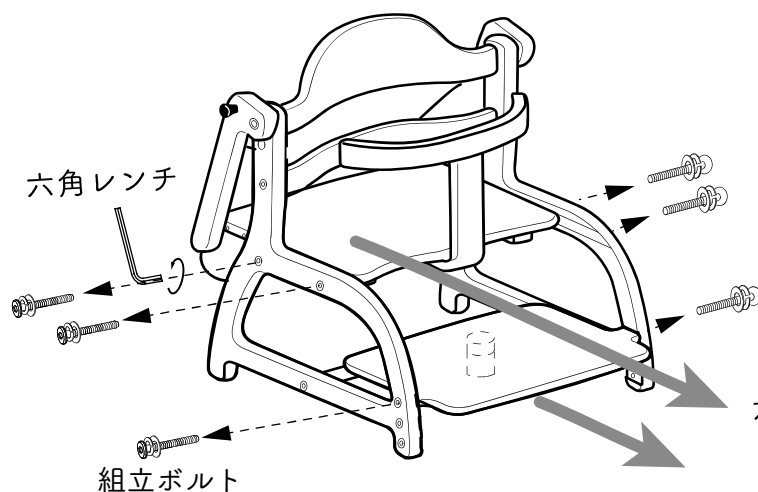


図4

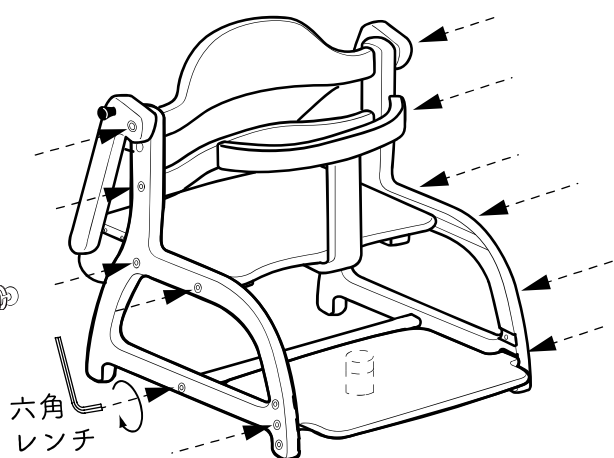


図5

テーブルを外して使用する場合

1. 組立ボルトとテーブルを外し、再度ボルトを締めて完成です。

テーブルをしっかり支えて図6に従って左右組立ボルトを外し、カンタンロックが外れている事を確認してからテーブルを矢印の方向に取り外します。

その後、図7に従って必ず背板Aを組立ボルトで締め直して下さい。

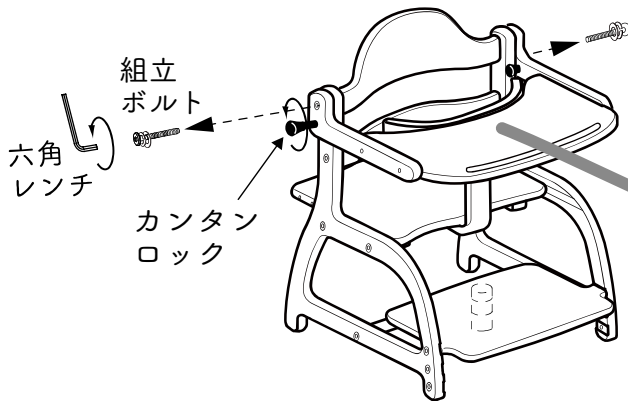


図 6

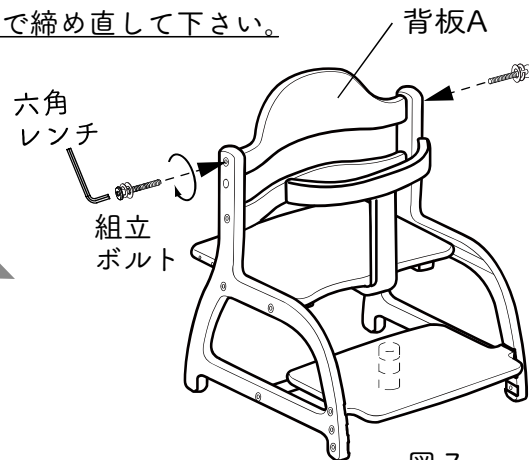


図 7

組み立て後のご注意

- ・各部が説明書通りに組みあがっているか、ご確認ください。
- ・完成後ガタつく場合は、全体的にボルトをゆるめ、座板が左右同じ奥行きかどうか、足置き板が左右同じ高さの溝にはまっているかどうかを確認し、再度すべてのボルトを少しずつ均等に締めして下さい。
- ※座板を上から軽く押さえながら、均等にボルトを締めていくと、ガタつきが直ることがあります。
- ・この取扱説明書・六角レンチはなくさないように保管して下さい。

お手入れ・点検の仕方

・お手入れの仕方

日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でからぶきして下さい。汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた液を布に浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さないようにふいて下さい。

※水にぬれたままで放置したり、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、研磨剤等を使用しないで下さい。変形・変色・塗装面を傷付ける恐れがあります。

・点検の仕方

ボルトのゆるみ、木部の割れ、異常音などは、ご使用前に必ずチェックして下さい。

もし異常が見つかった場合はそのままにせず、すぐに処置してください。処置しても直らない時は、販売店または弊社までご相談下さい。

木製の組み立て商品は、定期的なボルトの締め増しが必要です。

締め増しの前に、組み立て金具や六角レンチに異常がないかご確認ください。

六角レンチが摩耗したり紛失した場合は、市販の六角レンチ（太さ4mm）もお使いいただけます。

商品名： すくすくローチェアⅡ

寸 法： 約幅48×奥行49×高さ52cm ※最大値

構造部材： 主材：天然木（ゴムの木） 背板／ガード：合板 テーブルこぼれ止め：ラタン

塗 装： ウレタン樹脂塗装

生産国： インドネシア

製造元： 株式会社 大和屋

PL賠償制度付共済



保証書

保証期間はご購入日から1年です。

保証規定

- 保証期間内に於いて、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、保障規定に基づき無償対応しますので、ご購入店または弊社へ製品と本保証書をご提示の上、お申し付け下さい。
- ご購入の製品が、お客様または第三者による不適切なご使用、お取り扱いにより、故障・破損・事故その他不具合が生じた場合、弊社はその責任を負いかねます。
- 保証期間内に於いても、次の場合には原則、有償、又はお受けできない場合があります。
 - (1) 開封後のお客様都合による御交換
 - (2) ご購入もしくは商品受領後、1週間を過ぎた内容物の不足
 - (3) 組み立て中における破損
 - (4) 製品本体に取り付けられているフタ、キャップ等を剥がした場合
 - (5) 天然木による自然変色、表面塗装の割れ
 - (6) 木目や材の性質などに伴う変色、塗装色のバラツキ
 - (7) ご使用後の木部以外の部分（脚・背板・クッション・マット類、付属チェアベルト、組立て部品等）に交換を要する場合
 - (8) アウトレット・リサイクルショップ等でのご購入、第三者からの譲渡品など、いわゆる新品ではない中古品の場合
 - (9) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (10) 火災、地震、水害、落雷その他天災による故障及び損傷
 - (11) 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
 - (12) 商品に瑕疵がなく、通常使用により発生した床や壁などの周辺物への直接の傷、間接の傷、汚損など
 - (13) 無償対象外にて、発生する宅配便などの諸経費
 - (14) 製造中止後、必要部品の在庫が無くなった、或いは部品供給期間が過ぎた場合
 - (15) 本保証書の紛失、又はご購入年月日、お客様氏名が未記入、或いは改ざんされている場合

無効

※本書は再発行は致しませんので大切に保管して下さい。

	お名前
	TEL
ご住所 〒	
購入店（店名・住所・電話番号）	お買い上げ伝票または領収書添付欄

※必ずお読み頂き、必要事項をご記入後、お買い上げ伝票又は領収書を添付の上、大切に保管して下さい。
※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。



株式会社 大和屋
愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4
TEL 0566-72-7771
FAX 0566-72-7777
☎ 0120-27-8108（平日9～17時）

www.yamatoya-jp.com

お問い合わせ：

service@yamatoya-jp.com

お問合せは右のQRコードからも可能です。



20210805